

令和8年度

予算の概要をお知らせします

中標津町の令和8年度予算が決まりました。4月から予算に基づきさまざまな施策を実行していきます。

中標津町の今年度の予算は、「令和8年度予算編成方針」に基づき、事業の優先度や効果を充分検討した上で編成にあたり、一般会計予算は167億1,600万円となりました。

総合計画の町の将来像「空とみどりが人をつないでいくまち中標津 ～住みたいまち、住み続けたいまち～」の実現に向け、人口減少を見据えた施策の展開や効率化、歳入確保などにより、安定的な財政基盤を確立するとともに、本町の強みである「人が集まる拠点性」をさらに高め、まちの利便性や住みやすさを追求することで「住みやすさNo.1のまち」となることを目標に取り組んでいきます。

中標津町の予算規模











会計区分	令和8年度予算	令和7年度予算	増減額	伸率	
一般会計 (A)	167億1,600万円	163億8,600万円	3億3,000万円	2.0%	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	24億9,565万円	26億1,721万円	△1億2,156万円	△4.6%
	後期高齢者医療特別会計	4億9,044万円	3億6,983万円	1億2,061万円	32.6%
	介護保険事業特別会計	16億6,184万円	17億4,690万円	△8,506万円	△4.9%
	町営牧場特別会計	6,120万円	6,412万円	△293万円	△4.6%
	計 (B)	47億9,120万円	47億9,807万円	△8,895万円	△1.9%
小計 (A) + (B) (C)	214億2,512万円	211億8,407万円	2億4,106万円	1.1%	
企業会計	水道事業会計	12億9,608万円	13億2,726万円	△3,118万円	△2.3%
	簡易水道事業会計	9億2,403万円	10億3,497万円	△1億1,094万円	△10.7%
	下水道事業会計	15億1,737万円	18億3,041万円	△3億1,304万円	△17.1%
	病院事業会計	61億7,268万円	57億1,756万円	4億5,512万円	8.0%
	計 (D)	99億1,016万円	99億1,021万円	△5万円	△0.0%
合計 (C) + (D)	313億3,528万円	310億9,428万円	2億4,101万円	0.8%	

※数値については千円単位のを四捨五入し、万円単位で表記していますので、合計の額や%の数字が一致しない場合があります。

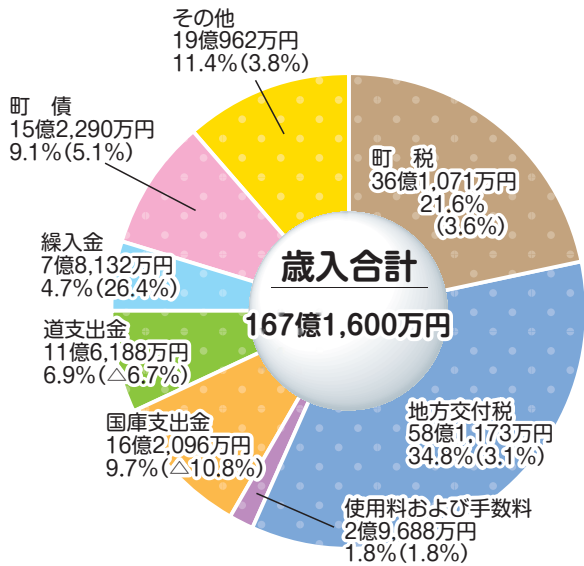
町民1人あたりの行政経費 760,960円 (736,814円)

令和8年2月28日現在の人口21,967人で、町民1人当たりの行政経費を算出しました。

※ () 内は前年度額

 <p>お年寄り・子どもなどの福祉のために</p> <p>154,659円 (149,934円)</p>	 <p>教育のために</p> <p>84,421円 (78,228円)</p>	 <p>商工業のために</p> <p>6,086円 (4,790円)</p>	 <p>農林業のために</p> <p>29,601円 (32,327円)</p>	 <p>消防・救急活動に</p> <p>20,558円 (19,948円)</p>
 <p>健康を守るために</p> <p>70,137円 (68,411円)</p>	 <p>ごみの焼却やし尿処理に</p> <p>37,681円 (37,029円)</p>	 <p>道路・排水・公園整備などに</p> <p>86,406円 (87,827円)</p>	 <p>借入金返済に</p> <p>87,425円 (82,343円)</p>	 <p>その他の町民サービスなどに</p> <p>183,986円 (175,977円)</p>

一般会計予算の内訳と構成比 ()内は対前年度伸率



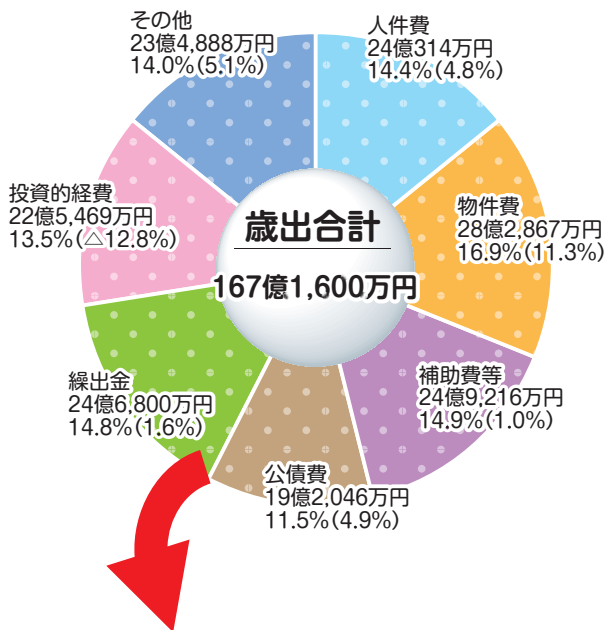
歳入 (予算区分の説明)

- 町税：みなさんに納めていただく税
- 地方交付税：全国どこでも公平なサービスが受けられるように、国が国税の一定割合を交付するもの
- 使用料および手数料：公共施設などの利用料金や印鑑証明などの証明書発行にかかる手数料など
- 国庫支出金：特定の事業を行う場合に、国から交付される負担金や補助金など
- 道支出金：特定の事業を行う場合に、北海道から交付される負担金や補助金など
- 繰入金：町の貯金からの取崩金や、公共施設の建設費借入金の返済に使用するための貯金の取崩金など
- 町債：道路整備や学校建設などの事業を行うための借入金(借金)
- その他：地方譲与税、利子割交付金、地方消費税交付金、分担金および負担金、財産収入、諸収入など

主な増減内容

- 地方交付税 対前年度 1億7,256万円増
・サービス、施設管理等に係る委託料などの需要額の増によるもの
- 国庫支出金 対前年度 1億9,527万円減
・除雪機械整備事業の完了等によるもの

- 道支出金 対前年度 8,372万円減
・公立学校情報機器(タブレット端末)整備事業の完了等によるもの
- 繰入金 対前年度 1億6,305万円増
・ふるさと納税の積極的な活用、財源不足を補填するための貯金の取り崩し等によるもの



歳出(性質別) (予算区分の説明)

- 人件費：職員の給与や議員の報酬など
- 物件費：町の施設で使う光熱水費、消耗品費、委託料など
- 補助費等：外部団体等に対する補助金や負担金など
- 公債費：長期に借入れた町債(借金)の返済金
- 繰出金：一般会計から特別会計や企業会計に対し、国の基準等に基づき支出するもの
- 投資的経費：道路・学校・公園などの整備に要する経費
- その他：扶助費、維持補修費、積立金、貸付金、予備費の合計

主な増減内容

- 物件費 対前年度 2億8,623万円増
・物価高騰に伴う施設等の修繕料や委託料の増等によるもの
- 投資的経費 対前年度 3億3,223万円減
・緑ヶ丘森林公園整備事業(管理棟、トイレ改修工事など)、除雪機械整備事業の完了等によるもの

一般会計から特別会計・企業会計への繰出金の内訳

繰出先会計	令和8年度	令和7年度	増減額	伸率	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	1億7,847万円	1億8,339万円	△493万円	△2.7%
	後期高齢者医療特別会計	1億2,451万円	1億526万円	1,926万円	18.3%
	介護保険事業特別会計	2億9,351万円	3億519万円	△1,168万円	△3.8%
	町営牧場特別会計	796万円	1,202万円	△406万円	△33.8%
企業会計	簡易水道事業会計	1億3,702万円	1億1,879万円	1,824万円	15.4%
	下水道事業会計	2億9,133万円	2億8,447万円	686万円	2.4%
	病院事業会計	12億532万円	12億196万円	336万円	0.3%
合計	22億3,813万円	22億1,109万円	2,705万円	1.2%	

※数値については千円単位のを四捨五入し、万円単位で表記していますので、合計の額や%の数字が一致しない場合があります。

令和8年度予算の主な事業の内容

「第7期中標津町総合計画」の基本目標である5つの分野に基づく主な予算の使い道をお知らせします。

政策	1. つながりが未来を築くまちづくり 〔行財政分野〕	
内容	情報発信推進事業（広報紙発行、ホームページリニューアルなど）	2,353万円
	まち・ひと・しごと創生推進事業（官民連携による地域活性化・地域課題解決の推進）	1億 890万円
	道の駅的機能を有した複合施設の在り方に関する調査研究事業（中標津町の拠点性を高めるために必要な施設の在り方の調査研究など）	528万円
	外国人材誘致推進事業（人材活用勉強会・相談会、海外関係機関訪問（1ヶ国）、留学生支援）	9,025万円

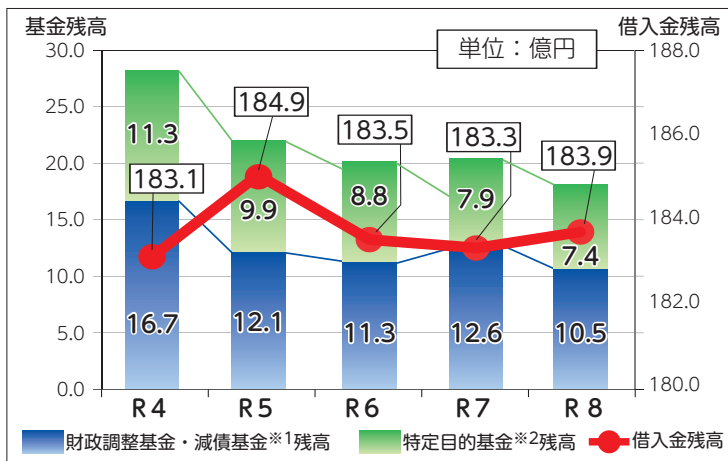
政策	2. 安心と生きがいを感じるまちづくり 〔健康・福祉・子育て分野〕	
内容	保育料負担軽減事業（子育て世帯に対する町の独自支援として、0～2歳児の第1子半減、第2子以降無償化）	2,708万円
	子どものための教育・保育経費（泉保育園・認定こども園・地域型小規模保育事業所に係る運営経費、こども誰でも通園制度開始など）	6億3,118万円
	子育て世帯負担軽減給付事業（児童手当扶助、乳幼児医療扶助など）	4億5,902万円
	子ども・子育て支援事業（こども家庭センター開設、子育て世代包括支援センター事業など）	2,278万円
	介護人材確保事業（介護職員の資格取得・更新費用、外国人介護人材確保経費補助、北海道介護福祉学校との連携事業など）	1,065万円
	運動習慣化促進事業（健康寿命の延伸・健康な体づくりのための運動の習慣化促進）	521万円
保健福祉職養成修学資金貸付事業（社会福祉士、介護福祉士、保育士等、保健師を目指す学生に対する貸付金）	780万円	

政策	3. 産業の力みなぎるまちづくり 〔経済・産業分野〕	
内容	ふるさと応援制度推進事業（返礼品事業者との連携強化、返礼品拡充など）	2億4,023万円
	観光施設整備改修事業（開陽台展望館の照明LED化・トイレ改修、秀逸な道看板設置工事）	537万円
	農業基盤整備事業（草地造成、草地・農地整備など）	8,573万円

政策	4. 住みやすいまちづくり 〔都市基盤・生活環境分野〕	
内容	生活バス等運行事業（町有バス路線再編本格運行など）	8,965万円
	有害鳥獣駆除対策事業（ヒグマ対策のための箱罠設置、移動ルート調査、狩猟免許新規取得等補助など）	407万円
	緑ヶ丘森林公園キャンプ場利用促進事業（バーベキュー棟塗装、旧管理棟解体など）	3,385万円
	市街地および郊外の道路・橋梁整備（改良・舗装・補修など）	10億4,134万円
消防救急デジタル無線更新事業（町全域の安全を継続的に確保するための機器更新）	4億3,307万円	

政策	5. 郷土愛あふれるまちづくり 〔教育・文化分野〕	
内容	GIGAスクール構想推進事業（ICTを活用した教育環境整備（ICT支援員、学習支援アプリなど））	1,615万円
	学校施設等冷房設備整備事業（小・中・高）※国の補正予算分含む	4億6,802万円
	学校給食事業（小学校給食費無償化、物価高騰による給食費改定分の価格抑制など）	2億2,968万円

一般会計における借入金・基金残高の推移



借入金残高

町では、道路・公営住宅・学校など、将来にわたって利用する施設を整備するために借入れを行っており、令和8年度の年度末残高は183億9千万円となる見込みです。

基金残高

町の貯金である基金は、物価高騰や公共施設整備に伴う財源不足のほか、基金の活用目的に応じた取り崩しを行うことにより、令和8年度の年度末残高は17億9千万円となる見込みです。

※1 財政調整基金・減債基金：財源不足時や災害等の緊急時、借入金の償還などに用いる基金

※2 特定目的基金：総合体育館建設基金や地域振興基金などの決められた目的のために用いる基金

●令和7年度および令和8年度については、各年度末の見込み額です。

問い合わせは、財政課 財政係（直通 ☎74-0723）まで。